

令和元年度

事業報告書

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

公益財団法人 医療研修推進財団

I 事業概要

当財団は、医療従事者に対する研修の実施、支援、研究開発等を目的に厚生労働省主管の団体として平成7年10月に設立された。また、平成10年9月30日には言語聴覚士法の規程に基づき指定登録機関並びに指定試験機関として厚生労働省の指定を受け、言語聴覚士資格付与事業を行っている。さらには公益法人制度改革により平成24年4月1日から公益財団法人として認可され、具体的には医療従事者講習会事業、臨床研修医研修支援事業及び言語聴覚士資格付与事業を行っている。

1. 医療従事者に対する講習会、研修支援及び資格付与事業

医療従事者講習会事業

- (1) 診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会を実施した。
- (2) 診療放射線技師新人研修会を実施した。
- (3) 視能訓練士実習施設指導者等養成講習会を実施した。
- (4) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会を実施した。

臨床研修医研修支援事業

- (1) マッチングを実施した。
- (2) 医療研修情報の提供をした。
- (3) 臨床研修病院ガイドブックの提供をした。

言語聴覚士資格付与事業

- (1) 言語聴覚士国家試験を実施した。
- (2) 言語聴覚士免許登録を行った。

II 総務報告

1. 理事会の開催

(1) 第22回理事会

開催日	令和元年5月29日(水)
開催場所	当財団会議室
出席役員等	議決に必要な出席者数 6名 出席者理事7名 監事2名

議題

議案事項

- 1) 「平成30年度事業報告及び附属明細書の承認」の件
- 2) 「平成30年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件
- 3) 「事務局長の任免について」の件

報告事項

- 1) 第21回理事会以降の職務執行の状況
- 2) その他

(2) 第23回理事会

開催日 令和2年2月26日（水）

開催場所 当財団会議室

出席役員等 議決に必要な出席者数 6名 出席者理事8名 監事1名

議題

議決事項

- 1) 「令和2年度事業計画書及び収支予算書等の承認」の件
- 2) 「資金調達及び設備投資の見込み」の件
- 3) 「定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項」の件

報告事項

- 1) 第22回理事会以降の職務執行の状況
- 2) その他

2. 評議員会の開催

(1) 第14回評議員会

開催日 令和元年6月14日（金）

開催場所 当財団会議室

評議員出席等 議決に必要な出席者数5名 出席者評議員6名

議決事項

- 1) 「平成30年度事業報告及び附属明細書の承認」の件
- 2) 「平成30年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）

及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件
報告事項

- 1) 理事会の議決内容について
- 2) その他

3 賛助会員の状況

賛助会員は、令和2年3月31日現在の賛助会員数は、法人11法人、企業12社と個人1名であった。

4. 事務局の状況

事務局員は、令和2年3月31日現在の職員数は9名（ほか非常勤職員3名）である。

Ⅲ 事業報告

1. 医療従事者講習会事業

(1) 医療関係職種実習施設指導者等養成講習会

1) 診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会

診療放射線技師の養成教育に従事している実習指導者に対し、診療放射線に関する最新の知識、技術を習得させ、実習指導者としての資質を高めたうえで実習を効果的に実施し、診療放射線技師の資質の向上を図ることを目的に講習会を実施した。

①主催者 (公財) 医療研修推進財団

②後援 厚生労働省、(公社) 日本診療放射線技師会

③開催場所・日時

ア. (公社) 日本診療放射線技師会 (東京都)

令和元年 9月 6日～ 9月 8日 (3日間)

イ. 臨床研究情報センター (神戸市)

令和元年 9月 26日～ 9月 28日 (3日間)

ウ. 臨床研究情報センター (神戸市)

令和元年 12月 12日～ 12月 14日 (3日間)

エ. (公社) 日本診療放射線技師会 (東京都)

令和 2年 1月 17日～ 1月 19日 (3日間)

④修了者

ア. 69名 イ. 63名 ウ. 66名 エ. 66名

⑤研修内容

別紙1のとおり

2) 診療放射線技師新人研修会

新人診療放射線技師の就職後に臨床現場で要求される業務遂行能力が益々高まってきている状況を踏まえ、基本的な知識不足や技術不足が原因となって引き起こす、ヒヤリハット (インシデント) 等の事例学習、院内感染防止の基礎学習、放射線安全管理基礎学習を習得させ、診療放射線技師としての資質並びに臨床実践力の向上を図ることを目的に講習会を実施した。

①主催者 (公財) 医療研修推進財団

②共催者 (公社)日本診療放射線技師会

③開催場所・日時

ア. 京都教育文化センター(京都市)

令和元年6月29日～6月30日(2日間)

イ. (公社)日本診療放射線技師会(東京都)

令和元年7月20日～7月21日(2日間)

④修了者

ア. 55名 イ. 49名

⑤研修内容

別紙2のとおり

3) 視能訓練士実習施設指導者等養成講習会

視能訓練士実習施設指導者等に対し、より高度の知識・技術を習得させ、資質を高めたうえで視能矯正の最新の知識と実習を効果的に実施し、視能訓練士の資質の向上を図ることを目的に講習会を実施した。

①主催者 (公財)医療研修推進財団

②後援者 厚生労働省、(公社)日本視能訓練士協会

③開催場所・日時

大阪人間科学大学(大阪府)

令和元年9月14日～9月16日(3日間)

④修了者 57名

⑤研修内容

別紙3のとおり

4) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設の教員等の養成確保を図るため、現在養成施設の教員等として勤務している者及び今後養成施設の教員等となることを希望する者に対し、より高度な知識及び技能を修得させ、併せてリハビリテーションの質の向上に資することを目的に講習会を実施した。

①主催者 厚生労働省、(公財)医療研修推進財団

②協力団体 (公社)日本リハビリテーション医学会

(公社)日本理学療法士協会

(一社)日本作業療法士協会

(一社)日本言語聴覚士協会

全国リハビリテーション学校協会

③開催場所・日時

ア. 東京地区

国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス（東京都）

令和元年8月14日～9月4日（19日間）

イ. 大阪地区

大阪行岡医療大学（大阪府）

令和元年8月19日～9月7日（18日間）

④修了者数 下表のとおり合計150名が本講習会を修了した。

地区別	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	合計
東京	32名	33名	7名	72名
大阪	35名	32名	11名	78名
合計	67名	65名	18名	150名

⑤講習科目及び講師 別紙4のとおり

2. 臨床研修医研修支援事業

(1) マッチングの実施

臨床研修希望者と研修病院との双方の希望を踏まえて、コンピュータシステムにより研修希望者と研修病院の組合せを決定する事業及びマッチングシステムの運用・開発、研修病院の情報提供、医学生の就職相談等の事業を実施した。

マッチング結果の概要 別紙5のとおり

(2) 医療研修情報提供事業の実施

医療研修情報システムによる臨床研修などの説明会や研修医募集などの告知の場を提供、診療情報として訴訟事例に学ぶ治療上の責任、医の倫理・社会保障等についての情報提供並びに死亡診断記入マニュアルの提供を行った。

(3) 臨床研修病院ガイドブックの提供

研修希望者が必要としている各臨床研修病院の情報をより具体的に掲載し、研修病院の選択及び見学、受験の一助となるべき掲載項目を厳選、強化し「臨床研修病院ガイドブック」を臨床研修協議会監修の下に、DVD-ROM版とインターネットで提供した。

3. 言語聴覚士資格付与事業

言語聴覚士法に基づき指定登録機関及び指定試験機関として厚生労働省の指定を受け、第22回言語聴覚士国家試験を令和2年2月15日に全国6地区の試験会場で実施し、その合格発表を令和2年3月26日に行った。

合格者の申請に基づいて免許登録を行い、免許証明書を交付した。

また、申請に基づいて免許証明書の再交付、書換えの事務を行った。

(1) 第22回言語聴覚士国家試験を、次のとおり実施した。

試験日	令和2年2月15日(土)
試験地	北海道、東京都、愛知県、大阪府、広島県、福岡県
受験者数	2,486名
合格発表	令和2年3月26日(木)
合格者数	1,626名 65.4%

(2) 免許登録

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの登録者数は、1,815名であった。

登録者数 令和2年3月31日 現在 33,819名

(3) 言語聴覚士国家試験合格者状況 別紙6のとおり

IV 組織（令和2年3月31日）

1. 役員等名簿

会 長	高久 史麿	公益社団法人地域医療振興協会会長
理 事 長	河邊 博史	慶應義塾大学名誉教授
常務理事	福井 次矢	聖路加国際病院院長
理 事	相澤 孝夫	日本病院会会長
	池田 康夫	早稲田大学特命教授
	北村 聖	公益社団法人地域医療振興協会シニアアドバイザー
	楠岡 英雄	独立行政法人国立病院機構理事長
	羽鳥 裕	日本医師会常任理事
	伴 信太郎	愛知医科大学特命教授医学教育センター長
	森山 寛	東京慈恵会医科大学名誉教授
	矢崎 義雄	東京医科大学理事長
監 事	小澁 高清	小澁公認会計士事務所所長

(敬称略・理事は五十音順)

2. 評議員名簿

網本 和	公益社団法人日本理学療法士協会理事
岩崎 榮	NPO法人卒後臨床研修評価機構専務理事
大西淳一郎	三菱電機株式会社社会環境事業部長
岡 真由美	川崎医療福祉大学教授
行天 良雄	医事評論家
清水 貴子	聖隷福祉事業団顧問
立石 雅子	一般社団法人日本言語聴覚士協会副会長
中澤 靖夫	公益社団法人日本診療放射線技師会会長
中村 春基	一般社団法人日本作業療法士協会会長

(敬称略・五十音順)

(別紙)

参 考 資 料

放射

1. 診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会カリキュラム【第24回(令和元年度)、会場:東京】

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 後援:厚生労働省、公益社団法人 日本診療放射線技師会

会場:公益社団法人 日本診療放射線技師会 講義室

住所:〒105-6131東京都港区浜松町2-4-1世界貿易センタービル31階 Tel:03-5405-3612

9:00	9:30	10:00	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00
1日目 令和元年 9月6日 (金)	受付	開講式	休憩	① 診療放射線技師の将来と その教育について 日本診療放射線技師会 会長 中澤 靖夫	昼休	② 患者急変時(特にアナフィラキ シーショック)の適切な対応 日本救急救命士協会 鈴木 哲司	休憩	③ 医用画像情報と その管理について 北里大学病院 神宮司 公二	休憩	④ 実習施設指導者としての 心構えとあり方 新潟医療福祉大学 児玉 直樹
	30	30	10	90	60	90	10	90	10	90
2日目 令和元年 9月7日 (土)	⑤ 医療人に必要なマナーと その指導法について 東京臨海病院 藤井 雅代	休憩	⑥ 実習カリキュラムの作成と その意義 群馬パース大学 星野 修平	昼休	⑦ 実習カリキュラムの実践とその評価(班別討議、班別発表)	⑧ 医療被ばくの現状と その低減に向けた取り組み ペルランド総合病院 鈴木 賢昭	休憩	⑨ 放射線関連機器の保守管理 東京北医療センター 菊地 克彦	休憩	⑩ 患者心理の理解と その対応について 埼玉メディカルセンター 花村 温子
	90	10	90	60	190	10	90	10	90	16:50
3日目 令和元年 9月8日 (日)	⑪ 放射線部門における 医療安全の確保について 聖隷袋井市民病院 山本 英雄	休憩	⑫ 医療経営における 診療放射線技師の役割 日本診療放射線技師会 副会長 佐野 幹夫	休憩	⑬ 閉講式	10	90	30		
	90	10	60	90	10	90	30			

(注):講義内容並びに時間割りについては今後変更になる場合があります。詳細決定次第、財団ホームページ(<http://www.pmet.or.jp/>)に掲載致します。

放射

1. 診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会カリキュラム【第24回(令和元年度)、会場:神戸】

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 後援:厚生労働省、公益社団法人 日本診療放射線技師会
 会場:臨床研究情報センター(TRI)
 住所:〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-5-4

9:00	9:30	10:00	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00
1日目 令和元年 9月26日 (木)	受付	開講式	休憩	① 診療放射線技師の将来と その教育について 日本診療放射線技師会 会長 中澤 靖夫	昼休	② 実習施設指導者としての 心構えとあり方 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	③ 医療経営における 診療放射線技師の役割 日本診療放射線技師会 副会長 佐野 幹夫	④ 患者心理の理解と その対応について 松下記念病院 小松 裕司		
	30	30	10	90	60	90	10	90	10	90
2日目 令和元年 9月27日 (金)	⑤ 患者急変時(特にアナフィラキ シーショック)の適切な対処 りんくう総合医療センター 坂下 恵治	休憩	⑥ 実習カリキュラムの作成と その意義 鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣	昼休	⑦ 実習カリキュラムの実践とその評価(班別討議、班別発表)	⑧ 医療人に必要なマナーと その指導法について 愛知医科大学病院 中村 勝				
	90	10	90	60	90	10	90	10	90	90
3日目 令和元年 9月28日 (土)	⑨ 医療被ばくの現状と その低減に向けた取り組み ベルランド総合病院 鈴木 賢昭	休憩	⑩ 医用画像情報と その管理について りんくう総合医療センター 小西 康彦	昼休	⑪ 放射線関連機器の保守管理 兵庫県診療放射線技師会 会長 後藤 吉弘	⑫ 放射線部門における 医療安全の確保について 医真会八尾総合病院 西村 健司	閉講式			
	90	10	90	60	90	10	90	10	90	30

(注): 講義内容並びに時間割りにについては今後変更になる場合があります。詳細決定次第、財団ホームページ(<http://www.pmet.or.jp/>)に掲載致します。

放射

1. 診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会カリキュラム【第24回(令和元年度)、会場:神戸】

主催:公益財団法人実習施設指導者等養成講習会カリキュラム【第24回(令和元年度)、会場:神戸】
 会場:臨床研究情報センター(TRI) 後援:厚生労働省、公益社団法人日本診療放射線技師会
 住所:〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-5-4

9:00	9:30	10:00	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00	
1日目 令和元年 12月12日 (木)	受付	開講式	休憩	① 実習施設指導者としての 心構えとあり方 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	昼休	② 医療経営における 診療放射線技師の役割 日本診療放射線技師会 副会長 佐野 幹夫	休憩	③ 診療放射線技師の将来と その教育について 日本診療放射線技師会 会長 中澤 靖夫	休憩	④ 医療被ばくの現状と その低減に向けた取り組み ベルランド総合病院 鈴木 賢昭	
	30	30	10	90	60	90	10	90	10	90	
2日目 令和元年 12月13日 (金)	⑤ 患者急変時(特にアナフィラキ シーショック)の適切な対処 りんくう総合医療センター 坂下 恵治	休憩	⑥ 実習カリキュラムの作成と その意義 鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣	昼休	⑦ 実習カリキュラムの実践とその評価(班別討議、班別発表) 鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣	⑧ 医療人に必要なマナーと その指導法について 愛知医科大学病院 中村 勝	休憩	⑨ 患者心理の理解と その対応について 松下記念病院 小松 裕司	10	90	16:50
	90	10	90	60	90	10	90	10	90	90	
3日目 令和元年 12月14日 (土)	⑩ 患者心理の理解と その対応について 松下記念病院 小松 裕司	休憩	⑩ 医用画像情報と その管理について りんくう総合医療センター 小西 康彦	昼休	⑪ 放射線関連機器の保守管理 兵庫県診療放射線技師会 会長 後藤 吉弘	⑫ 放射線部門における 医療安全の確保について 医真会八尾総合病院 西村 健司	休憩	閉講式	10	90	30
	90	10	90	60	90	10	90	90	30		

(注):講義内容並びに時間割については今後変更になる場合があります。詳細決定次第、財団ホームページ(<http://www.pmet.or.jp/>)に掲載致します。

放射

1. 診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会カリキュラム【第24回(令和元年度)、会場:東京】

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 後援:厚生労働省、公益社団法人 日本診療放射線技師会
 会場:公益社団法人 日本診療放射線技師会 講義室
 住所:〒105-6131東京都港区浜松町2-4-1世界貿易センタービル31階 Tel:03-5405-3612

9:00	9:30	10:00	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00
1日目 令和2年 1月17日 (金)	受付	開講式	休憩	① 医療被ばくの現状と その低減に向けた取り組み ベルランド総合病院 鈴木 賢昭	昼休	② 患者急変時(特にアナフィラキ シーショック)の適切な対応 日本救急救命士協会 鈴木 哲司	休憩	③ 医用画像情報と その管理について 国立がん研究センター中央病院 井原 完有	休憩	④ 診療放射線技師の将来と その教育について 日本診療放射線技師会 会長 中澤 靖夫
	30	30	10	90	60	90	10	90	10	90
2日目 令和2年 1月18日 (土)	⑤ 患者心理の理解と その対応について 埼玉メディカルセンター 花村 温子	休憩	⑥ 実習カリキュラムの作成と その意義 群馬パース大学 星野 修平	昼休	⑦ 実習カリキュラムの実践とその評価(班別討議、班別発表)		休憩	⑧ 実習施設指導者としての 心構えとあり方 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	休憩	90
	90	10	90	60	90	10	90	10	90	90
3日目 令和2年 1月19日 (日)	⑨ 放射線関連機器の保守管理 東京北医療センター 菊地 克彦	休憩	⑩ 医療人に必要なマナーと その指導法について 東京臨海病院 藤井 雅代	昼休	⑪ 放射線部門における 医療安全の確保について 聖隷袋井市民病院 山本 英雄	休憩	⑫ 医療経営における 診療放射線技師の役割 日本診療放射線技師会 副会長 佐野 幹夫	閉講式	30	16:50
	90	10	90	60	90	10	90	90	30	

(注):講義内容並びに時間割りについては今後変更になる場合があります。詳細決定次第、財団ホームページ(<http://www.pmet.or.jp/>)に掲載致します。

放射(新人)

2. 診療放射線技師 新人研修会カリキュラム【令和元年度(第9回)、会場:京都】

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 共催:公益社団法人 日本診療放射線技師会
 会場:一般財団法人 京都教育文化センター
 住所:〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町4-13 TEL.075-771-4221

9:00	9:30	10:10	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00							
1日目 令和元年 6月29日 (土)	9:00	9:30	10:10	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	18:00							
	受付 40	開講式 30	① 職業倫理と医療関係法令 新潟医療福祉大学 児玉 直樹 昼休 60	② 患者接遇と体位変換技術 市立豊中病院 河合 政和 休題 10	③ 医療機器の安全管理 京都大学医学部附属病院 中川 政幸 休題 10	④ 医療安全と感染症防止(リスクマネージメントを含む) 医真会八尾総合病院 西村 健司 16:20	2日目 令和元年 6月30日 (日)	9:00	9:30	10:10	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30
⑤ チーム医療の推進と 診療放射線技師の役割 りんくう総合医療センター 坂下 恵治 90	⑥ 気管支解剖講座 済生会川口総合病院 城處 洋輔 昼休 60	⑦ 社会人としてのマナーと コミュニケーション技術 鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣 90	⑧ 日本診療放射線技師会 の生涯教育制度 愛知医科大学病院 中村 勝 60	閉講式 30													

(注):講義内容並びに時間割については今後変更になる場合があります。詳細決定次第、財団ホームページ(<http://www.pmet.or.jp/>)に掲載致します。

放射(新人)

2. 診療放射線技師 新人研修会カリキュラム【令和元年度(第9回)、会場:東京】

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 共催:公益社団法人 日本診療放射線技師会

会場:公益社団法人 日本診療放射線技師会 講義室

住所:〒105-6131 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル31階 Tel:03-5405-3612

9:00	9:30	10:10	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00	
1日目 令和元年 7月20日 (土)	9:00	9:30	10:10	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00
		受付	開講式	① 職業倫理と医療関係法令 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	昼休	② 患者接遇と体位変換技術 公立福生病院 市川 重司	休憩	③ 医療安全と感染防止(リスクマネジメントを含む) 上尾中央総合病院 佐々木 健	休憩	④ チーム医療の推進と診療放射線技師の役割 東京医科大学病院 吉田 和則	
2日目 令和元年 7月21日 (日)	9:00	9:30	10:10	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00
		⑤ 気管支解剖講座 済生会川口総合病院 富田 博信	休憩	⑥ 医療機器の安全管理 東京北医療センター 菊地 克彦	昼休	⑦ 社会人としてのマナーとコミュニケーション技術 東京臨海病院 藤井 雅代	休憩	⑧ 日本診療放射線技師会の生涯教育制度 愛知医科大学病院 中村 勝	15:50	閉講式	

(注): 講義内容並びに時間割りについては、今後変更になる場合があります。詳細決定次第、財団ホームページ(<http://www.pmet.or.jp/>)に掲載致します。

3. 視能訓練士実習施設指導者等養成講習会 カリキュラム【令和元年度(第23回)、会場:大阪】 視能

主催:公益財団法人医療研修推進財団 後援:厚生労働省、公益社団法人日本視能訓練士協会
 開催日:令和元年9月14日(土)～16日(月、祝) 会場:大阪人間科学大学
 住所:〒566-0012 大阪府摂津市庄屋1-12-13

令和元年	9:00	9:15	9:30	11:00	11:10	12:40	13:40	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00	18:20
第1日 9月14日 (土曜)	9:00	9:15	9:30	11:00	11:10	12:40	13:40	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00	18:20
	受付	開講式	①実習指導者のあり方 帝京大学医療技術学部 臼井千恵 先生	休	②医療安全管理 根本眼科 根本 加代子 先生	昼食	③チーム医療推進 にむけた臨床工学 技士(CE)の取組み 大阪府 臨床工学技士会 村中秀樹 先生	休	④青年期の心理的 な特性を踏まえた 実習指導 東北公益文科大学 國眼 真理子 先生	休	⑤臨床実習指導における コーチング 中国学園大学 住野 好久 先生	討 議 説 明	
第2日 9月15日 (日曜)	9:00	10:00	10:10	12:40	90	120	13:40	15:40	15:50	90	90	150	18:20
	⑥実習指導計画 の立案と指導法 県立広島病院 森田 雅子 先生	休	⑦視能矯正実習指導法 (公社)日本視能訓練士協会 深井 小久子 先生	昼食	⑧行動分析学を取り入れた 臨床実習指導 (株)コレムラ技研パラスト 慶應義塾大学先端研究センター 是村 田佳 先生	休	⑨グループ討議 効果的な実習指導を行う上での 指導者の役割 川崎医療福祉大学リハビリテーション学部 岡 真由美 先生	⑩レポート指導法 浜松医科大学病院 稲垣 理佐子 先生	⑪ロービジョンにおける 視能訓練士の役割と指導 愛知淑徳大学健康医療科学部 川瀬 芳克 先生	⑫実習評価法 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 高崎 裕子 先生	閉 講 式		
第3日 9月16日 (月、祝)	9:00	10:30	10:40	12:40	150	120	13:40	15:10	15:40	10	150		
	⑩レポート指導法	休	⑪ロービジョンにおける 視能訓練士の役割と指導	昼食	⑫実習評価法	閉 講 式							

(注): 講義内容並びに時間割については今後変更になる場合があります。財団ホームページ(<http://www.pmet.or.jp/>)に掲載致します。

4. 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会カリキュラム

区分	科目	時間数	内容
教職の意義等に関する科目	教員論	8	教師に求められる資質能力と役割、倫理性を理解する。
教育の基礎理論に関する科目	教育原理	8	「教育」に関する歴史・思想・理念及び「教育」という営みの意義と内容を理解する。併せて、行政的側面から教育制度論を学ぶ。
	教育心理学	10	学習者の心理的特徴を理解する。
	教育と社会・制度	10	教育に関する社会的・制度的・経営的な知識を身に付ける。
教育課程及び指導法に関する科目	教育方法学	12	教育方法の理論と方法を理解する。さらに学生に対する教育評価と教員に対する教育評価の在り方を学ぶ。
	道徳教育論	8	道徳教育の意義と内容を理解する。教育・研究における倫理・指導者-学生間のハラスメント理解を含む。
	教育方法演習	14	教育方法学を踏まえ、模擬授業等を通して、実践的な授業のあり方を実践的に理解する。
学生指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	学生指導及び進路指導論	8	学生指導及び進路指導の意義と内容を理解する。
	教育相談論	10	教育相談の意義と内容を理解する。
その他の教育論に関する科目	青年心理学	8	青年の心理的特徴を理解する。
	情報リテラシー論	10	情報活用能力と情報に対する批判的思考の意義と内容を理解する。
	国際理解教育論	8	グローバル化・多様化する社会における国際理解の意義と内容を理解する。
リハビリテーション領域の教育に関する科目	臨床教育学	8	教育機関での学生の管理ならびに、臨床実習での指導者の在り方について理解する。時代により変化する臨床実習での学生の管理ならびに、人間行動の科学的な分析を学ぶ。
	多職種連携教育論	6	多職種連携における問題点と解決策、コミュニケーションの在り方を理解する。
	特別講義	4	その時代の保健・医療・福祉に関するトピックスを理解する。
合計		132	

(1時間=60分)

5. マッチング事業の実施状況

(1) 研修医マッチングの実施体制

実施主体は、医師臨床研修マッチング協議会（日本医師会、医療研修推進財団、全国医学部長病院長会議、臨床研修協議会）で、その事務局として事業を実施した。

(2) 研修医マッチングのスケジュール

6月13日（木）	参加登録開始
8月1日（木）	参加登録締切
9月5日（木）	希望順位登録受付開始
9月19日（木）	希望順位登録中間公表前締切
9月20日（金）	中間公表
10月3日（木）	希望順位登録最終締切
10月17日（木）	組み合わせ決定発表

(3) 研修医マッチング参加の状況

参加者数	10,075名
希望順位表を登録した参加者数	9,784名
希望順位表を登録しなかった参加者数	291名
参加者が希望順位表に登録した研修プログラムの数は平均3.25プログラム（最大は999、最小は1）	
研修プログラム	1,363プログラム（参加病院数 1,020病院）
募集定員	11,109名

(4) 研修医マッチング結果の概要

組み合わせが決まった参加者数（マッチ者数）	9,042名
組み合わせが決まらなかった参加者数（アンマッチ者数）	742名
第1希望でマッチした希望順位登録者	6,668名
（マッチ者全体の73.7%）	

臨床研修病院、大学病院別 研修医マッチング結果の概要

	令和元年度				平成30年度				
	臨床研修病院		大学病院		臨床研修病院		大学病院		合計
	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	
参加病院数	899	88.1	121	11.9	904	88.2	121	11.8	1,025(100%)
研修プログラム数	986	72.3	377	27.7	1,000	72.3	384	27.7	1,384(100%)
募集定員	6,456	58.1	4,653	41.9	6,491	57.7	4,762	42.3	11,253(100%)
マッチ者数	5,529	61.1	3,513	38.9	5,461	59.3	3,741	40.7	9,202(100%)
空席数	927	44.8	1,140	55.2	1,030	50.2	1,021	49.8	2,051(100%)
1位希望者数	7,002	71.6	2,782	28.4	6,786	69.1	3,030	30.9	9,816(100%)

臨床研修病院、大学病院別 参加者の希望順位表における順位と研修医マッチングの結果について

参加者の希望順位	令和元年度				平成30年度				
	臨床研修病院		大学病院		臨床研修病院		大学病院		総数
	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	
1位	4,315	64.7	2,353	35.3	4,408	63.2	2,562	36.8	6,970(75.8%)
2位	865	59.4	592	40.6	729	54.9	599	45.1	1,328(14.4%)
3位	257	42.7	345	57.3	223	38.9	350	61.1	573(6.2%)
4位以下	92	29.2	223	70.8	101	30.5	230	69.5	331(3.6%)
計	5,529	61.1	3,513	38.9	5,461	59.3	3,741	40.7	9,202(100%)

研修医マッチングの結果(参加病院の所在地による全国分布)

都道府県	令和元年度		平成30年度		マッチ者数 増減
	募集定員	マッチ者数①	募集定員	マッチ者数②	①-②
北海道	462	351	473	334	17
青森県	147	93	144	84	9
岩手県	134	56	126	78	△22
宮城県	213	166	203	135	31
秋田県	108	70	110	69	1
山形県	113	66	116	76	△10
福島県	162	96	161	120	△24
茨城県	225	166	228	169	△3
栃木県	185	143	171	131	12
群馬県	148	87	161	96	△9
埼玉県	438	357	444	348	9
千葉県	464	415	474	425	△10
東京都	1,436	1,342	1,494	1,384	△42
神奈川県	695	641	715	645	△4
新潟県	183	99	181	107	△8
富山県	114	79	112	80	△1
石川県	159	111	170	117	△6
福井県	99	46	85	58	△12
山梨県	76	56	73	70	△14
長野県	176	135	181	140	△5
岐阜県	172	124	175	142	△18
静岡県	292	262	293	248	14
愛知県	575	526	584	529	△3
三重県	154	113	151	119	△6
滋賀県	123	104	123	92	12
京都府	267	260	255	243	17
大阪府	637	611	651	615	△4
兵庫県	428	408	438	411	△3
奈良県	121	121	131	123	△2
和歌山県	124	94	123	90	4
鳥取県	80	39	79	41	△2
島根県	83	51	86	64	△13
岡山県	244	204	238	184	20
広島県	216	170	217	178	△8
山口県	123	88	125	87	1
徳島県	74	45	82	61	△16
香川県	103	61	109	66	△5
愛媛県	132	84	130	88	△4
高知県	101	60	100	62	△2
福岡県	421	378	437	405	△27
佐賀県	84	65	86	67	△2
長崎県	144	126	145	121	5
熊本県	142	88	136	109	△21
大分県	105	90	113	81	9
宮崎県	101	59	99	61	△2
鹿児島県	145	107	143	104	3
沖縄県	181	129	182	145	△16
計	11,109	9,042	11,253	9,202	△160

6. 言語聴覚士の国家試験、免許登録

当財団は、平成10年9月30日、言語聴覚士法の規定に基づき、指定登録機関及び指定試験機関として厚生労働大臣の指定を受け、令和元年度においては、第22回言語聴覚士国家試験を実施した。

(1) 言語聴覚士国家試験実施状況

回数	受験者数(名)	合格者数(名)	合格率(%)
第1回	4, 556	4, 003	87.9
2	1, 565	664	42.4
3	1, 908	936	49.1
4	2, 113	1, 137	53.8
5	2, 447	1, 027	42.0
6	1, 658	1, 130	68.2
7	1, 812	1, 012	55.8
8	2, 226	1, 389	62.4
9	2, 323	1, 266	54.5
10	2, 574	1, 788	69.5
11	2, 347	1, 344	57.3
12	2, 498	1, 619	64.8
13	2, 374	1, 645	69.3
14	2, 263	1, 413	62.4
15	2, 381	1, 621	68.1
16	2, 401	1, 779	74.1
17	2, 506	1, 776	70.9
18	2, 553	1, 725	67.6
19	2, 571	1, 951	75.9
20	2, 531	2, 008	79.3
21	2, 367	1, 630	68.9
22	2, 486	1, 626	65.4
合計	52, 460	34, 489	65.7

(2) 免許登録事務

○ 登録者数 33, 819名 (令和2年3月31日現在)

7. 研修事業の状況

研修事業	目的	実施期間	実施場所	参加者数	備考
診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会	実習指導者等の養成	元年 9月 6日～9月 8日(3日間) 元年 9月26日～9月28日(3日間) 元年12月12日～12月14日(3日間) 2年 1月17日～1月19日(3日間)	(公社)日本診療放射線技師会(東京都港区) 臨床研究情報センター(兵庫県神戸市) 臨床研究情報センター(兵庫県神戸市) (公社)日本診療放射線技師会(東京都港区)	69名 63名 66名 66名	主催 (公財)医療研修推進財団 後援 厚生労働省、(公社)日本診療放射線技師会
診療放射線技師 新人研修会	臨床実践能力の向上	元年 6月29日～6月30日(2日間) 元年 7月20日～7月21日(2日間)	京都教育文化センター(京都市) (公社)日本診療放射線技師会(東京都港区)	55名 49名	主催 (公財)医療研修推進財団 共催 (公社)日本診療放射線技師会
視能訓練士実習施設 指導者等養成講習会	実習指導者等の養成	元年 9月14日～9月16日(3日間)	大阪人間科学大学(大阪府摂津市)	57名	主催 (公財)医療研修推進財団 後援 厚生労働省、(公社)日本視能訓練士協会
理学療法士・作業療法士 言語聴覚士養成施設 教員等講習会	養成施設の教員の養成	元年 8月14日～9月4日(19日間) 元年 8月19日～9月7日(18日間)	国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス(東京都港区) 大阪行岡医療大学(大阪府茨木市)	72名 78名	主催 (公財)医療研修推進財団、厚生労働省 協力 (公社)日本リハビリテーション医学会 (公社)日本理学療法士協会 (一社)日本作業療法士協会 (一社)日本語聴覚士協会 全国リハビリテーション学校協会